

# 取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。製品を末長く安全にご使用頂くために、説明書を良くお読みの上、正しくご使用ください。また、本書は必要な時に読めるよう大切に保管してください。

商品品質には万全を期しておりますが、ご使用前に傷、破れ等の不具合がないかご確認ください。  
万が一不具合があった際はお買い上げ販売店にご連絡ください。

## 〔注意事項〕

ご使用の際は、下記の点に十分注意してください。

※合成皮革は使用状況や経年劣化により剥離、ハガレが起こります。

整髪料、殺虫剤、有機溶剤等薬品類や水分、油脂は劣化を早くするとされています。

※オイル仕上げは水分/油分に弱く、長時間放置すると輪ジミやシミの原因となります。

※アルコール、シンナー、ベンジン等、有機溶剤を含むものを使用しないでください。変色、変形の原因になります。

※火気や熱源からはを十分離してください。劣化だけでなく、火災の原因になる場合があります。

※カバーリングソファの場合、座面と背中のヌードクッション(カバーを外した状態)を絶対に直射日光に当てないでください。表面の生地がダメージを受ける場合があります。

※天然木を使用している商品は、木部分の木目の違い、それに伴う色味の違い、木材の自然な収縮がありますので、あらかじめ了承ください。

※製品の記載サイズにつきまして、手作りによる生産のため、加工・組み立て等の微妙な誤差やクッション部分のふくらみの程度により違ひが生じる場合がございます。

※家庭用として室内にて通常の頻度でご使用いただけることを前提に企画、設計しております。使用頻度や環境が異なる業務用や屋外等でご使用いただくと破損や劣化が早まる可能性があります。

※本商品に使用しておりますキャンバス生地は、ウォッシュ加工を施しているため色ムラがございます。予めご了承ください。

※収納部分に小さいお子様が入りますと出られなくなる恐れがあるので、大変危険です。

## 〔組み立て設置について〕

●高温多湿の場所には設置しないでください。カビやダニの発生、また、木部の反りや割れの原因になります。

●冷暖房器具の吹き出し風が当る場所、直射日光が当たる場所などに置くと、木部の反り・ひび割れ・変形・変色の原因になります。

●クッションフロア/フローリング/畳に置く場合、床面のキズを防ぐためカーペット等の保護材を敷いたり、製品の接地面に保護材(市販のフェルト等)を張るなどして床面を保護してください。床面に関する保護はお客様の管理責任となります。

●連結金具や付属金具の取り付けなど、組み立ては確実に行ってください。破損やケガの原因になります。

●定期的に接合部や金具に緩みが無いかチェックしてください。破損やケガの原因になります。

●壁、壁紙の変色、結露やカビなどの恐れがありますため、本商品を壁、壁紙等に密着させないでください。

## 〔お手入れ方法〕

木部のお手入れ方法〔ポリウレタン(PU)塗装 / アミノアルキド樹脂塗装 / ラッカーコート塗装 / オイル塗装〕

普段は乾拭きで構造です。水気のものをこぼした場合は、固くしぼったふきんで水拭きした後、再度乾拭きしてください。水気が残っていると、表面に亀裂が入ったリシミになる場合があります。

卓上クロマント等を使用される場合は、テーブルクロス等をかけてください。時々、乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れのひどい時は中性洗剤を薄めたオルを浸してよく絞ってから拭き取り、その後のま湯で拭き取ってから乾拭きしてください。(オイル塗装は除く)

塗装面のつやが変わることがありますので化学ぞうきんは使用しないでください。

また、塗装面がこすれて薄くなる恐れがありますので、磨きすぎや硬い布は使用しないでください。

オイル塗装の場合は年に2度ほど市販の家庭用オイルでお手入れしてください。

(オイルは亜麻仁油主体のクリアオイルを使用して下さい。方法は家庭用オイルに表記された説明書をご覧ください。)

## 〔張り材のお手入れ方法〕

### 〔ファブリック〕

日常のお手入れは、ブラシや、掃除機などで縫い目や隙間のゴミを取り除いてください。

汚れがついた場合は、中性洗剤を薄めたぬるま湯に柔らかい布を浸し、それを良く絞って表面をたたく様にしてください。  
(汚れを布に写し取るようにたたき拭きしてください。)その後、水拭きをして洗剤を取り除いた後、自然乾燥させてください。

### 〔革張地 / PU / PVC / SPLレザー〕

日常のお手入れは、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。

市販のレザーケーラーはシミ・変色・表面のはがれ等、素材に悪影響を及ぼす可能性があるため使用しないでください。

汚れがついた場合は、ぬるま湯に柔らかい布を浸し、それをよく絞って拭き取ってください。その後、乾いた柔らかい布で磨いてください。この時、部分的に磨かず、汚れ周辺もまんべんなく磨いてください。

## 〔ご使用上の注意〕

●家具には強い衝撃を与えないでください。破損やケガの原因になります。

●家具(イスやソファーなど含む)の上に立ったり、踏み台代わりに使用したり、不安定な姿勢で腰掛けたりしないでください。

●イスやソファーなどの場合、肘部や背もたれの上に腰掛けたり、乗ったりしないでください。破損やケガの原因になります。

●イスやソファーなどの場合、傾けて座ったりしないでください。破損やケガの原因になります。

●天然木を使用している商品につきまして、ケバやササクレの除去は特に注意して生産しておりますが、ご使用いただく前に一度お確かめ頂き、万一残っている場合は、ハサミやカッターで除去してください。身体や衣服を傷つける原因になります。

●キャスター付きの家具の場合、上に立ったり、座ったままで移動したり、押して遊んだりしないでください。周囲のモノの破損やケガの原因になります。

●底のザラついているモノ(陶磁器など)を置いたまま滑らせないでください。傷の原因になります。

●箱モノ家具の場合、扉や引出しを同時にいつも開けたりしないでください。家具が倒れて破損やケガの原因になります。

●箱モノ家具の場合、取付金具を確実に取り付けてください。中途半端な取り付けは、棚板などが外れて破損やケガの原因になります。

●箱モノ家具の場合、電気器具を収納されるときは十分な隙間をとって通気を良くしてください。発熱によるヤケドや火災、電気器具の故障の原因になります。(収納する電気器具のマニュアルをご覧ください。)

●コンセント付きの家具の場合、指定容量以上の電気器具の使用はしないでください。発熱によるヤケドや火災の原因になります。

●安全のため破損、変形した家具は使用しないでください。

●濡れたモノを直接置いた場合や水気のあるモノをこぼした場合、シミになりますので速やかに拭き取ってください。

●製品に高温のモノを置くと、熱により表面が変化する恐れがありますので、敷物を敷くなどして気をつけてください。

●高温多湿の場所には設置、使用しないでください。木の伸縮が起こりやすくなり、ジョイントや関節部分の緩みや割れ等が発生する恐れがあります。

●家庭用として企画はしていますが、ご使用方法によっては、回転盤やキャスター等の金具の磨耗が早くなる可能性があります。

●家庭用として企画はしていますが、ご使用方法によっては、金具、接合部の緩みや破損が早くなる可能性があります。

●回転椅子やキャスター付き等の可動する製品は周囲に危険がないか確認した上でお使いください。

## 〔相談窓口〕

商品のお問い合わせやアフターサービスは、まずお買い上げの販売店へお申し付けください。